

第九回 衆議院勸業銀行法案委員會速記録

(第一號)

(四一)

明治二十九年一月二十七日午前十一時七分開議

○委員長(石田貫之助君) 是ヨリ委員會ヲ開キマス、而シテ之ヲ議スルノ順序ニ就イテ、私ガ見込ム所ヲ御話申シテ、諸君ノ御異議ガナケレバ其順序ニ致シマセウ、ソレハ先ヅ日本勸業銀行法案ノ方ヲ先キニ議スルコトニ致シマシテ、是ハ新法案ノコトデモアリマスカラ、總體ニ就イテ政府カラモ説明ガ十分アリマセウ、從ツテ又諸君カラモ總體ニ就イテ御質問ガアリマセウ、ソレヲ終リマシタ後、逐條ノ質問、逐條ノ説明ト致シマシテ、然ル後ニ順々ト決議ヲ致スコト、致シマセウト思ヒマス、且先刻諸君中カラモ、新法案ノコトデアルト云フ御話モアリマシタヨウナ次第デアリマスカラ、鄭重ニ質問ヲ致シ、決議ハ餘リ急カズシテ、日ヲ隔テ議事ヲ開ク積リデアリマス、是ニ御異議ナケレバ、大体左様ニ致シマス

〔異議ナシノ聲起ル〕

○委員長(石田貫之助君) 先ツ總體ニ就イテ、政府委員ノ説明ヲ承ツタラ宜カラウト思ヒマス

○(河島醇君) 勸業銀行法案ヲ先ニスルト云フコトデアルガ、是ハ農工銀行ノ方ト關聯シテ居リマスカラ、質問ハ關聯シテ聞イテモ宜シイコトニシタイト思ヒマス

○委員長(石田貫之助君) 關聯シタコトハ、農工銀行ノ方ニ亘ツテ御質問ニナツテモ宜イガ、大体先刻申上ゲタヤウニ願ヒマス

○(河島醇君) 本員ガ諸君ト共ニ、勸業、農工銀行法案ノ審査特別委員ニ選定セラレタハ誠ニ名譽ト致スコトデゴザリマス、元來此法案ト云フモノハ國家ノ基礎デ、國家ノ經濟上ニ於テ誠ニ必要ナル案デアアル、申シテ見レバ國家ノ經濟上ノ二大要素モナスベキモノデ、國家ノ經濟上ノ發達ノ成功ヲ期スル上ニ誠ニ必要ナル案デアリマス、日本銀行ハ十四年前ニ設定セラレ又正金銀行ハ其以前ニ設立セラレテ、日本銀行ハ全國經濟上ノ中央機關トナリ、又正金銀行ハ外國貿易上ノ機關トナツテ居ル、然ルニ此二大銀行ト鼎立スヘキ農工ノ機關銀行ノ設立ヲ見ルコト、十四年ノ久シキニ至ルモ之ヲ見ルコトヲ得ナカツタノハ、吾々ノ最モ遺憾トスル所デアアル、所謂日本帝國ハ農業ヲ以テ、從來經濟ノ基礎トシタノデ、此農業ノ發達ヲ計ラナケレバナラヌコトハ當然デアアル、殊ニ工業ハ幼稚デアアル、宜シク之ガ發達ヲ計ラナケレバナラヌト云フコトハ吾々ノ意見デアアル、而シテ日本銀行ノ設立ハ十四年前ニアツテ、未ダ勸業、農工銀行ノ設立ヲ見ナカツタノガ、現今ニ至ツテ之ガ設立ヲ見ルニ至ツテハ最モ吾々ノ喜ブ所デアリマス、而シテ此銀行ノ必要ニ就イテ其性質上ヲ明カニナサナクテハ、此提出案ニ就イテ政府委員ニ質問ヲ起スコトハ出來ナイノデアリマス、ソレデ、第一私ハコ、デ質問ノ要領トシテ問ハント欲

スル點ハ、性質、組織、監督、特權、義務、營業是等ノ點ニ就イテ質問ヲシヤウト思フノデアリマス、我此質問ヲスルノハ、第一此銀行ハ斯ノ如キ性質デアラウト云フコトヲ豫期セズシテ、唯其廉々ニ就イテ質問ヲシタル所、政府委員モ之ニ向ツテ答辯ヲナスハ困難デアラウ、吾々モ十分之ガ理解ニ苦シムト思フ、第一、此銀行ハ斯ノ如キ性質デアラウト云フコトヲ第一ニ述ベテ、サウシテ政府委員ニ詳細ナル質問ヲナサシタイト思フ、デ此勸業銀行及農工銀行ノ性質ハ……勸業銀行ハ普通ノひばてくばんクデ、農工銀行即チ土地抵當銀行デアルト思フ、即チ佛蘭西ノくれじいほんい、獨逸ノぼーでんくれじいト若クハれんてんぱんく見タヤウナ種類デアラウト思フ、デ、即チ土地收獲抵當銀行デアラウト思フ、儲此性質上ハ以上ノ如ク、又其組織上ニ於テドウデアアルカト云フト、勸業銀行ハ全國ニ設立シテ、ソレニ相當ナル特權ヲ附與シヤウト云フ法案デアアル、スレバ、日本銀行デアレバ、即チ中央ニ一行ヲ置イテ紙幣ノ統一其他ヲナス等ニ於テ最モ一行ヲ置クガ適當デアルト思フ、然ルニ日本ノ地勢タル東西大ニ趣ヲ異ニシテ、關西ハ大阪、關東ハ自カラ東京ヲ以テ經濟ノ中心トスルガ如キハ地勢ノ然ラシムル所デアアル、然ルニ關東モ關西モ同ジク一行ヲ以テ統轄シテ往クハ、果シテ日本ノ地勢ニ於テドウデアアルカト云フトトノ疑ヲ生ズル、又此銀行ノ案ニ據ツテ見レバ、出店ヲ置クコトモ得ルト云フガ、併シ普通ノ銀行ハ出張所デコトヲ取扱フ便利ガアルガ、斯ノ如キ銀行ハ、之ヲ支店ヲ置イテ之ヲナスコトハ隨分或點ニ於テ複雑ヲ免レヌト云フコトハナキカ、又此監督ハ如何デアラウト云フ疑ガナキニシモアラズト云フモノデアリマス、ソレデ此組織上ニ於テ、中央銀行トシテ日本帝國ニ一箇所ヲ置ク積リデアアルカ、同ジ特權ヲ持ツテ居ルモノヲ東西二行置ク積リ、即チ大阪、東京各獨立ノモノヲ置ク積リカ、之ヲ一ツトシテ此案ヲ發スレバ、之ヲ一箇所ニスル所ノ便利ハ、二箇所ヲ置クヨリ如何ナル便利ガアルカ、當局者ニ向ツテ質疑ヲシヤウト思フノデアアル、又農工銀行ニ就イテハドウデアアルカト云フト、即チ各府縣ニ設置スル所ノ法案デアアル、所ガ、此勸業銀行ト農工銀行ト其組織上、其關係ヲ問ヘバ、或點ニハ農工銀行ハ勸業銀行ノ支店ノ如キ有様ガアリ、又稍ノ權利上ニ於テモ支店ト本店トノ關係ガアル所ガアル、彼ノ債券發行ノ場合ノ如キ、勸業銀行ハ農工ノ債券ヲ引受ル云々ト云フコトデ、營業上ノ組織、監督上ノ點ニ於テハ、大ニ彼ト趣ヲ異ニシテ居ル、或點ニ於テハ完ク農工銀行ハ勸業銀行ノ支店ノ如キ有様デアアル、然ル以上ハ何ゼ中央銀行ト地方銀行トモウ少シ密接ニシテ、各々勸業モ農工モ其營業上ニ於テ完ク本、支店ノ如キコトヲシナガツタノハ如何ナル關係ガアルカ、又其利害ヲ聞キタイ、ソレカラ此組織上ニ就イテモ、此銀行ノ設置デアアル、先ヅ勸業銀行ノ方ヲ以テ見

レバ、即總裁、副總裁、理事、監査官ヲ置クコトニナル、所ガ、嘗テ日本銀行ノ定款、即チアレヲ以テ見レバ、アノ中ニハ重役會ト云フモノハナイ此重役會ト云フモノハドウ云フ意味デアアルカト云ヘバ、即チ銀行ノじれくどりんぐニ對スル獨逸ノ所謂るゑるとんぐすらーとト云フ役員會ガアル、其役員會ヲナスト云フコトハ、則チ日本銀行ノ條例ニモナイト思フ、此一事ニテモ日本銀行ト異動ガナイト思フガ、而シテ此總裁、副總裁、理事、監査官ガ極メテアリ、顧問官ガアルニ役員會ガナイ、之ヲ置カナイ理由ハドウ云フコトデアルカ、斯ノ如ク特權ノアル銀行ハ、外國ナドニ於テハ則チ此重役會議ニ匹敵スベキ所ノ即チ役員會ガアル、之ハ株主カラ選舉シ、或ハ其中ヲ官カラ任選スルコトデ、其役員ハ其會議ニ列スルコトガアル、之ガ與ツテ大ニ銀行ノ成立及銀行ノ事務ヲ鞏固確實ニナサシムル權能ヲ持ツテ居ルモノデアアル、然ルニ日本ノ此度ノ勸業農工銀行ニ就イテハ其設ガナイカ、果シテ之ハドウデアアルカ、一ツノ問デアアル、又此監査官ハ獨逸デ申スれびざるデ、果シテレバ、所謂重役ハ丁度副總裁ガアル、殆ド副總裁ト同一ノ權力ヲ持ツ場合ガアリ、或場合ニ於テハ總裁ノ代理ヲスルトカ何トカ云フモノデアアル、此理事、監査官ト云フモノハ、取りモ直サズ銀行部内ノ行政官デアラウト思フ、ソコデ此又農工銀行ニ就テハ、ソレトハ組織ガ違フケレドモ、中央ノ主務省、此主務省ハ果シテ何デアアルト云フト、金ノ上ニ就イテノ主務省ハ大藏省ト思フ、併シ銀行法律案ノ性質上、監督ノ上カラ申シタナラバ、土木ヤ何ノコトモアルカラ、此事ハ内務省デアアル、ソレカラ農工ニ關シタコトハ、監督ハ農商務省デアアル、シテ見レバ、主務省ト云フモノハ三省連續シテ居ルモノデ、三大臣ノ監督ノ下ニアルモノト思フ、然ルニ此案デハ、主務省ト云フノハ大藏大臣ト思フ、况ヤ農工銀行ニ於テハ、地方ニ立ツモノハ三省ノ關係ガアツテ、其上ニ地方官ガ統一スル、地方官即チ府縣知事ガドウ云フ資格ヲ以テ之ヲ監督スルカト云フト、中央ニ於ケル大藏大臣、農商務大臣、内務大臣ノ三人ノ委託ヲ受ケテ、之ヲ監督スル所ノ任ニ當ルモノト思フ、而シテ監督上ノコトニ就イテハ、地方ニ於ケル農工銀行ニハ、信用組合ト云フ機關ガナケレバナラヌト云フコトハ海外ノ例デアアル、日本ニ農工信用組合ト云フモノガナクシテ、地方官ガ之ヲ監督シヤウトシテモ、此土地ハ斯ノ如キ價ガアツテ、斯ノ如キ收益ノアルト云フコトハ、何ニ依ツテ標準ヲ立テルカ、殆ド本員等ハ疑ヲ置クノデアアル、又監督上ニ於テハ、前ニ述ベマシタ如クデゴザイマスガ、即チ此勸業及農工銀行ト云フモノハ、大藏大臣、内務大臣、農商務大臣ノ監督ニ屬スベキモノデ、ソレノ物ニ依ツテ主管ガ異ナル所ガアラウト思フ、之ガ其組織上ニ於テノ問ヒデアアル、又特權ト義務トニ關シテ問ハナケレバナラヌモノハ、債券發行權デアアル、此債券發行權ハ、勸業銀行ト農工銀行トハ各權利ガ異ツテ居ルノデアアル、一方ハ株券ニ對スル五倍、一方ハ十倍ト云フコトニナツテ居ル、所ガ、此特權ニ於テハ各其前ニ述ベマシタヤウニ區別ハゴザイマ

スガ、又其義務上ニ於テハ餘程反對ノ結果ヲ生ズル、勸業銀行ハ五十年ノ永年賦貸付ヲ許シ、地方ノ抵當銀行ハ三十箇年デアアル、此區別ヲ置クノハ何ノ理由デアアルカ、同シク抵當貸付スルナラバ其區別ハ要ラナイ、誰デモ利息ヲ同シニシタナラバ、地方ニ借リルモノハナクシテ、中央銀行ニ行カナケレバナラナイ、シテ見レバ、中央銀行ハ己レノ特權ヲ有ツテ居ルニ拘ラズ、却ツテ地方ノ銀行ノ仕事ヲ占有スルト云フ弊害ハ自ラ生ズル、是ニ對スル即チ義務ヲ斯ク異同アラシメタト云フノハ、ドウ云フ理由デアアルカ、一方ハ五十年トシ、一方ハ三十年トスルノハ了解シ難イ、ソレカラ此抵當トスベキモノハ、專ラ不動産ヲ指シテアル、所ガ、西洋杯デ不動産トスベキモノ、日本ノ準不動産トスベキモノヲ入レテアル、即チ家屋——建家、此建家ト云フモノハ、西洋デハ多ク不動産ニシテアル、宅地ト云フモノハ建家ガナケレバ價ノナイモノデアアル、故ニ是ハ不動産ニシテアルノデアアル、所ガ、日本デハ準不動産デアアル、茲ニ於テ法律上問ハナクチャナラナイ、之ヲ抵當ニ取ル以上ハ、日本ノ借地條例ト云フモノハ三十七ヶ年ト書イテアル、所ガ、借地ヲシテ家ヲ建テ、居ル者ハ、地主ノ求メニ依ツテハ何時デモ取除クト云フ條約ヲスルモノデアアル、一方ノ土地所有者ト家屋主トノ關係ガ右ノ如キ有様ニナツテ居ルノニ、之ヲドウ云フ方法ニ依ツテ三十ヶ年ノ抵當ニ取ルコトガ出來ルカ、之ヲ以テ見レバ日本ノ建家ハ不動産ニアラズシテ一種ノ動産デアアル、唯書入質入ノ出來ル性質ノモノデアアル、ケレドモ、其土地所有者ノ要求ニ依ツテ之ヲ取除ク義務アル以上ハ、抵當ニハナラヌ性質ノモノデアアル、ソコデ歐羅巴ニ於ケル羅甸語デ云フトせるふちうト云フヤウナ土地ノ收益權ニ屬シ、其收益權ノ中ニ於ケル所ノすつべるひちいす即チ永代借地ト云フモノガアレバ宜イ、其永代借地ニ於ケル建家ハ純然タル建家トシテ、例ヘバ神戸ニ於ケル西洋人ノ家屋ハすつべるひちいすノ收益上ニ於テ、右ノヤウニ永代ノ借地ト云フコトニナツテ居ルノデアアルカラ、ソレニ建テタ家屋ハ抵當ニ取ルコトガ出來ルノデアアル、然ルニ日本ノ家屋ハ抵當トナルベキ性質ノモノデアナイ、保險ガ付イテアルモノハ云々トアルケレドモ、保險ハ永年ノモノデアナイ、是ハ法律カラ言フテモ出來ベカラザルコトデアアル、ソレカラ又、一ハ法人ノ團體ニ貨スト云フコトガアル、ソレハ府縣會ノ議決、若クハサウ云フ議決ニ對シテ運河ヲ堀ル、築港ヲスル、或ハ土地ノ開墾ヲスル、斯ノ如キモノハ、其法人ノ議決ニ依ツテ之ヲ信用トシテ抵當ニ取ルト云フコトガアル、是ハ各國ニナイ例デアアル、併シ此事ニ就イテハ、本員ハ別ニ反對ハシマセヌ、便法デアラウト思フ、便法デアアルガ、此監督ノ上、此保證上ニ就イテ、最モ必要デアアルト思フ、即チ無形ナ議決ヲ以テ抵當トスルノデアアルカラ、即チ不動産デアアルナラハ物ヲ抵當ニシテ書キ入レナケレバナラヌガ、是ハ單ニ議決ヲ抵當トスルノデアアルカラ特別ノモノデアアル、ソコデ其債券發行ニ對スル所ノ其保證物ニナル所ノ不動産、準不動産、法人團體ノ議決ト云フモノヲ抵當トスルト云フコトニナツテ居リマスガ、其他ニ二十人以上ノモノガ合議シテ連帶借ヲ言出

シタトキハ貸ス、ツレハ即チ政府委員タル所ノ添田君カラ送ラレタ所ノ理由書見タヤウナモノヲ見マスルト、不動産、動産抵當銀行ヲ建テル積リデアアル、一方ニハ不動産銀行ヲ立テ、斯ノ如キ特權ヲ與ヘ、一方ニハ動産ノ……云フノハ一向本員ニハ分ラナイ、此立案ノ趣意ハドコニアルカ、大ニ疑ヒナキヲ得ヌノデアアル、ツレカラ此債券發行ノ抵當額デアアル、債券發行ノ抵當額ハ、勸業銀行ニ於テハ資本金ノ十倍、地方ノ農工銀行ニ於テハ五倍ト云フ所ノ數ガ限ツテアル、所ガツレニ就イテ是ハドウ云フ方法デアアルカ、詳ク説明ヲ聽カナクテハ分ラヌ所ガアル、此法案ヲ見テ見マスルニ幾分カ拂込ガアレバ、ツレニ對シテ債券ヲ發行スルコトガ出來ルヤウニ書イテアルケレドモ、事實ニ於テハサウデナイ、其拂込シテ金ヲ以テ今日ハ不動産ノ抵當ニ貸付ケタ所ノ抵當物ニ對シテ、債券ヲ發行スルコトニナラナケレバナラナイ、例ヘバ本額ノ半分ノ拂込ヲ以テツレニ適當スル貸付ヲ爲シ、其抵當ニ向ツテ債券ヲ發行スルコトニナラナケレバナラヌ、大方其仕組ニハアラウ、若シ之ヲ其仕組トスレバ、大變ニ感ヒテ生ジマス、二十八以上ノ申込ニ對シテ信用貸ヲ爲シ、或ハ法人團體ニ信用貸ヲ爲スト云フモノハ、矢張抵當物デア、普通ノ銀行業同様ノコトヲ以テ貸付ケタモノモ矢張抵當ナルヤ否ヤ、是ハ特種ノモノ、或ハサウ云フモノハ殆ドアルマイト思フ、世界ニ求メテモサウ云フモノハアルマイト思フ、普通ノ銀行營業ヲ以テ貸附ケタモノモ矢張抵當物トシテ債券ヲ發行スルコトヲ得ルト云フ特權ハひどいと思フ、因テ此理由ヲ精ク聽カナケレバナラヌ、若シ貸付ケタ不動産ヲ抵當トシテ債券ヲ發行スルコトガ出來ルナレバドウデアアルカト云ヘバ、例ヘバ百圓ノ實價アルモノニ貸シタ場合ニハ、價格ノ三分二ヲ貸ス、則チ六拾六圓あんぼト云フモノノ百圓ノ實價ノモノニ貸スコトニナリマス、サウスルト今度ハ百圓ノ價ノモノニ六拾六圓餘ヲ貸シマスカラ、其六拾何圓ニ對シテ百圓ノ債券ヲ發行スルコトガ出來マス、サウ云フ方法ニシナケレバナリマセヌ、然ルニ此法案ニ依ツテ見マスルニ其方ハ右様ニシ、信用貸ニ對シテモ債券ヲ發行スルヤウニナツテ居マスノハ、實ニ是ハ勸業及農工業即チ不動産抵當銀行ノ性質ニ適ツテ居ルヤ否ヤ、是又大ニ疑ナキヲ得マセヌ、大變ニ危險デアアルト云フ感情ヲ持ツテ居マス、而シテ又農業債券勸業債券ノ關係ト云フモノハ、本員ノ考ヘマスルニ、即チ茲ニ此債券發行ノ上ニ於テ、農工銀行、勸業銀行トハ本支ノ關係ト言ハナケレバナラヌ、——本店支店ノ關係デアアルと思フ、ツレハドウ云フ理由デアアルカト云ヘバ、則チ農工業銀行ハ土地ヲ抵當ニ取ツテ前申スヤウニ百圓ノ實價アルモノニ向ツテ六拾何圓ヲ貸シテ、土地ヲ抵當ニ取り、而シテ十箇年賦トシテ農業銀行ト買主トノ約束ガ出來タ、例ヘハ一人一年ニ於テ拂込利子ヲ六朱トシテ、元金償却ニシテ六朱ハ則チ一割二歩トシテ約ラシテ、地方ノ勸業銀行ヲ立テ、抵當ヲ勸業銀行ニ負ハシテ附帶抵當ニシテ、其時勸業銀行ハ農業銀行ニ向ツテ其取ツタ、負ハセ八ニ向ツテ、此度ハ安ク貸シテ往ク、即チ百圓ニ對スル實價ノモノニ六拾何圓貸シタ上ニ其利足——

元利ノ償却ハドウデアアルカト云フニ、勸業銀行ハ利息ト元金ヲ元ニシテ、都合壹割ニスル、サウスルト地方銀行ハ取モ直サズ二分ノ利益ヲ得ルコトニナリマス、サウ云フ方法ニシテ地方銀行ガ質ニ取ツタモノヲ抵當ニシテ、則チ銀行ガ債券ヲ發行スルヤウニナリマスレバ、此關係ハ明瞭デ確實ダガ、地方限ノ債券ヲ發行スルコト云フノハ、實ニ是ハ複雜ナルノミナラズ、其權利ニ於テ大ニ不明ノ所ガアラウト思フ、茲ニ於テ法律ニ依ツテ見レバ各々獨立ノ間ニ於テ一方ニハ五倍迄債券ヲ發行スルコトガ出來、一方ハ十倍迄發行スルコトガ出來ルト云フノハ、其區別ニ於テ特權ノ義務上ニ於テ甚ダ不明瞭ナル所ガアリマスカラ、之ヲ精ク聽カナケレバナラヌ、ツレカラ營業上ノ關係ニ於テハ前申シタ如ク勸業銀行ハ全國ヲ支配スル地方ニハ、農工業銀行ガアルニモ拘ハラズ、營業ニ制限ガナイカラ、どんなコトヲモシナケレバナラヌ、然ルニ農工業銀行ト云フモノハ、營業區域ガ狹クシテ小サイ、サウシテ一方ハ三十箇年、中央銀行ハ五十箇年ノ貸付ヲナスハ事實明カナコトデ、勸業銀行ノ方ハ親父ノヤウナ顔ヲシテ居テ、農工業銀行ハ子供ノヤウナモノデア、親ハ子供ヲ扶ケルガ當然デアアルノニ、子供ヲ扶ケヘキ母タル銀行デハナクシテ、却チ子供ノ利益ヲ奪ヒマスヤウナおとつさんガ出來ルコトニナツテ仕舞フ、是デハ少シク性質ガ如何デアアルカ、此點ハ誠ニ其營業上此兩銀行ノ發達上ニ對シテ、大ニ利害ニ關スルコトガアルガ、此邊ハドウ云フ意見デア、ルカ、之ヲ聽キタイ、又營業上ニ於テ農工銀行ニ於テハ則チ地方ノ信用組合ト云フモノガナケレバナラヌガ、此組織ト云フモノガすつぱりナイ、是ニ就イテ當局者ハドウ云フ意見ヲ持ツテ居ルカ、信用組合ニ就イテハ前ニ申シマシタヤウニ、豈當ニ大藏大臣ニ一任ナスベキモノデハナイ、則チ地方團體法人ニシテ土木其他ハ内務省、勸業等ニ對スルモノハ農商務、其他ハ大藏ト云フヤウニ、三省ノ所管ニ屬シテ、此指揮監督ハ三省ニ於テ管轄シナケレバナラヌト云フ理由ガアル、今農工銀行ニ就イテハ直接ニ茲ニ危險ノ感ヲ懷クノハ未タ信用組合ト云フモノガナイノデス、ツレカラ最モ農工銀行ニ於テハ實ニ特別ドロコデナイ、殆ト奇怪ト言ハナケレバナラヌ、是ハ則チ農工銀行法案ノ第二章營業上ノ所ニ第一、第二、第三、第四項トアリマス、其中第二項ト第三項ハ正シク普通銀行ノナスコトデアアル、債券發行ノ特權ハ銀行ノナスベキ仕事デハナイ、是ハ普通銀行ノナスベキコトデアアル、然ルニ斯ノ如キ特權ヲ與ヘテ普通ノ營業ヲ此銀行ニ委ネルノハ、ドウ云フ立案ノ旨意デアアルカ、若シ斯ノ如キコトヲ爲シテ而シテ資本金ノ五倍ノ債券發行權ヲ與ヘルノハ、實ニ是ハ言語同斷ノ法案デアアル、危險千萬實ニ是ハ此特權ニ對スル斯ノ如ク營業上ニ自由ヲ與ヘルコトハ、是ハ爲シ得ベキモノデハナイ、農業及工業ノ發達ヲ謀ルタメニ特種ノ銀行ヲ設立シテ、此銀行ニ向ツテ十分ノ保護ヲ與ヘルノハ必要ダガ、其保護ヲ受ケテ居ル銀行ニ斯ノ如キ自由ナル營業ヲナシムルト云フコトハ、外ノ銀行ニ對シテモドウデアアラウカ、畢竟政府ハ斯ノ如キ銀行ニ特別ナル保護ヲ與ヘテ普通銀行ノ營業ヲ奪フト云フノ實況アルノミナ

ラズ、此特殊ナル銀行ニ向ツテ自由ナル營業ヲ許シタラバ、實ニ此銀行ハ是ヨリ如何ナル影響ヲ來スカモ知レナイ、即チ破産失敗相接ギテ來ルニ相違ナイ、故ニ之ヲ置イタ所ノ理由ハドウデアアルカ、之ヲ詳ク聽カネバナラヌ、又五箇年信用貸モ先キニ述ベマシタ如ク添田君ノ廻サレタ所ノ理由書ニ依ツテ見マスレバ、勸業銀行ノ模範ヲ置クモノデアアル、端緒ヲ開クモノデアアルト云フコトヲ言ハレタガ、勸業銀行ト不動産銀行トハ尤モ是ハ別ノモノデアアル、此勸業銀行ノ端緒ヲ開クタメニ之ヲ加ヘルト云フガ如キニ至ツテハ、此立案ノ趣意ニ於テハ實ニ驚カナケレバナラヌ、是ハ他ニ大ニ理由ノアルコト、思フ、尙ツレヲ委ク聽カナケレバナラヌデ、本員等ハ此兩銀行ノ設立ニナルノハ誠ニ希望スル所デアアル、一日モ早ク設立ニナランコトヲ希望シタノデハゴザイマス、ケレドモ此提出ノ法案ニ對シテ見レバ、前ニ述ベマシタ如ク各條ニ就イテ大ニ疑フ所ガアル、ソレ故ニ此大體ニ於テ詳細ナル所ノ説明ヲ爲スガ宜カラウト思フ、又此立案ノ趣意ニ就イテ、詳細ナル説明ヲ聽イテ、尙各條ニ於テ説明ヲ得タナラバ、吾々ガ調査ニ上テテ大ニ便利ヲ得ルコトデアラウト思フ、前述ベタル各條ニ就イテ詳細ナル説明アラントコトヲ希望シマス

○政府委員(添田壽一君) 委員長カラ大体辯明即チ必要ニ就イテ述ベタナラバ宜カラウト云フコトゴザイマシタガ、其事ハ本會ニ於キマシテ大藏大臣ヨリ述ベラレマシテゴザイマスカラ、再ビ繰返シマセヌ、デ唯今河島君カラノ詳細ナル御質問ガゴザイマシタカラ、ソレニ對シテ極ク簡略ヲ尊ビマシテ要ヲ摘ンデ御答ヲ申上ゲテ置キマス、尙不明ノ點ハ更ニ御尋ヲ待ツテ申上ダルトコトニ致シマス、先ツ御質問ノ點ハ澤山デゴザイマス、或ハ聽落シマシタ所ガアルカモ知レマセヌケレドモ、大要ニ段ニ別タレタヤウデゴザイマス、第一性質、特權營業ト云フ上ニ於テノ御質問デアリマシタ、性質ノ中ニ於テ勸業銀行ハ唯一行デ足リルヤ否ヤト云フ御尋デゴザイマシタガ、是ハ中央機關ト致シマス、一ツニシテ足レリト云フ考デアリマス、然ラバ各地方ノ狀況ニ應ジ得ルヤ否ヤト云フ點ニ就イテ更ニ御尋ガゴザイマシタガ、凡ソ此勸業銀行ハ所謂大工業、大農業總テ大キナル組織ニ向ツテ働カセラル希望デゴザイマス、ソレ等ガ甚シク地方ニ依ツテ差違アルト云フ譯デモゴザイマス、故ニ地方ノ狀況ニハ應ジ得ラレル積リデゴザイマスノミナラズ地方ノ狀況ニ應ズルタメニ、即チ別ニ農工銀行ト云フモノヲ設ケマスノデ、ドウシテモ此中央機關ガデス、地方ノ必要ニ盡ク熟シテ十分行届クト云フコトハ望ミ難ウゴザイマスカラ、所謂河島君ノ望マル、地方ノ必要ニ應ズルト云フ側ハ、即チ農工銀行ヲシテ當ラシムル積リデアアルノデゴザイマス、ソレカラ重役會議

○(河島醇君) 普通ノ不動産抵當銀行デアアルカ、又ハ土地抵當銀行デアアルカト云フ點ハ

○政府委員(添田壽一君) ソレハ不動産抵當銀行デアアルト云フ積リデゴザイマス——ソレカラ重役會議ノ事ガ無イノハ如何ノ譯デアアルト云フ御尋デゴザイ

イマシタガ、是ハ定款ニ讓ル積リデゴザイマシテ、決シテ其事ヲ不要視シタ譯デハゴザイマセヌ、ソレカラ監査役、監理官ノ性質ニ就イテ御尋ガゴザイマシタガ、是ハ其各條項ニ規定シテゴザイマス如ク、監査役ハ即チ株主ノ代表者トシテ銀行ノ業務ヲ監督シ、監理官ハ政府殊ニ大藏大臣ノ代表者トシテ銀行ノ事務ヲ監督サセル積リデゴザイマス

○(河島醇君) 私ハ監理官ハ問ヒマセヌ、理事ト副總裁トヲ問ヒマシタガ、成程銀行ノ爲シマス仕事ハ或ハ府縣郡ニ貸付ケタリ、或ハ農商者ヲ相手トスルノデゴザイマス、此銀行ノ仕事ト云フモノニ就イテハ、即チ主務省ハ大藏省デアリマシテ、其向フ所ハ色々デゴザイマセウ、効能ヲ現ハス點ハ或ハ農商務省ノ關係ノコトモアレバ、内務省トノ關係ノコトモゴザイマセウガ、銀行ノ仕事トシテ監督スル上ニ於テハ、是ハ大藏大臣ガ主タルモノデアラウト考ヘルガ故ニ、主務省ハ即チ大藏省ナリト御解シアラントヲ望ミマス、ソレカラ農工銀行ノ場合ニ及ビニナリマシタガ、ナゼ支店組織ヲ用井ナカツタカ、農工銀行ヲナゼ支店ニシナイカト云フ御尋デアツタヤウデアリマスガ

○(河島醇君) 本支店ノ如クアツテ、各特別ノ如クデアアル、寧ロ之ヲ本支店トスルコトハ出來ナイカ、出來ナイ理由ハドウデアアルカ、又其利害ハドウデアアルカ

○政府委員(添田壽一君) 分リマシタ、此總テ金融機關ニ就キマシテハ、是ハ支店デバカリ致方ガゴザイマセヌガ、金融機關ガ唯一ツデアアル、即チ一個ノ金融機關ガアツテ、ソレガ總テ支店ヲ持ツテ働ク、即チ權利義務ニ至ツテハ一體デアアルトキハ、餘程危険ガ多イト考ヘル、若シ其者ガ倒レタナラバ、即チソレダケノ金融機關ガ全般ノ働ヲ止メト云フコトニナリマスカラ、成ルベク此金融機關ハ所謂一體ニアラズシテ、數体デアアルト云フコトハ必要デアラウト考ヘルガ故ニ、即チ支店組織ヲ取ラナカツタノデアアルデ、ソレナラバ、全ク此勸業銀行ノ働ガ地方ニ及バヌト申シマスレバ、ソレハ農工銀行ヲ支店トシテ使ハセル積リデアリマス、此場合ニ於テハ前申シマシタヤウナ憂ハゴザイマセヌ、ト云フモノハ即チ農工銀行ガ已レノ本體トシテ働クト、勸業銀行トシテ働クノハ自ラ事項ガ違フノデゴザイマス、縱シンバ勸業銀行ニ失敗ガアツテモ、農工銀行ハ已レノ地位ヲ完クスルノ利益ガアラウト考ヘマシタガ故ニ、即チ此農工銀行ナルモノヲ建テ、唯一ノ勸業銀行ノ支店ヲ以テ全國ヲ統ベテ行クト云フ組織ヲ取ラナカツタノデアリマス、次ニ御尤ナル御尋ハ信用組合ト云フモノガ無イデハナイカ、然ルニ尙危険ハ無イカ、此銀行ノ働ハ十分デアアルカト云フ御尋デゴザイマシタガ、是ハ私ハ先ツ主トシテ農工銀行ニ對シテノ御疑念ト了解ヲ致シマス、實ニ御同感デアラウトテ、此信用ノ組合ノ無イコトハ、我國ノ經濟ノ上ニ於テ一大缺點デアラウト私モ信シマスノデス、ケレドモ是ハ自ラ又特別ノ立法事務デアリマシテ、詰

リ此立法時機ガ參リマシタナラバ、或ハ法律ナリ、又ハ法律ノ許ス範圍内ニ於テ、斯ノ如キ生産的ノ組合ノ出來ルト云フコトハ、希望ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、ソレノマダ今日成立ツテ居ラナイ場合ニ於テハ、全ク此銀行シヤ働キ得ナイト云フコトハ、避ケテアル積リデゴザイマス、即チ此農工銀行法案ノ第六條ノ第四項二十八以上ノ農業者又ハ工業者申合セ連帶責任ヲ以テ借入ヲ申出デタルトキハ云々ト云フ場合デアリマス、ソレデ大抵信用組合ト性質ノ同シ地方ノ生産的ノ團體ヲ救助スルコトハ十分出來ル積リデアリマスルコトデアラウト考ヘマス、殊更ニ法律ヲ持ヘマスノモ、即チ斯ノ如キ聯帶責任ノ團體ヲ認メテナスノモ、性質ニ於テ同シコトデゴザイマスルカラ、即チ河島君ノ希望ノ幾分ハ是デ爲シ得ル積リデアリマス

○(河島醇君) 然ラバ土地ノ標量ハドウシマスカ

○政府委員(添田壽一君) 其點ダケハ不完全デアリマスガ、即チ他日ノ立法時機ヲ俟ツテ斯ノ如キ組合ノ出來ルト云フコトハデス、事實ノ上ニ於テ斯ノ如キ組合ノ出來ルト云フコトハ、此法案ノタメニ最モ喜ブベキコトデアアルノデ、務メテ獎勵ハシタイ考デ居ルノデアリマス

○(河島醇君) ソレデ危険デアアルガ止ムヲ得ナイ、又斯ノ如キコトハ不日設ケル時機ガアラウ、斯ウ云フノデスカ

○政府委員(添田壽一君) サウデハナイノデアリマス、所謂各信用デアル分ハ、即チ六條ノ第四項デアリマス、其他ハ抵當ヲ取リマスルカラ危険ト云フコトハナイノデス、唯信用組合ト云フモノガ出來テ居ツタナラバ、モウ少シ此銀行案ノ働キヲ擴メルコトガ出來ルカモ知レン……

○(河島醇君) 組合ガアレバ此土地ハナンボト云フコトモ……

○政府委員(添田壽一君) ツレガアレバ分リ易イト云フコトハ認メテ居リマス、ソレカラ此物件ノコトニ就イテ、第一ノ御疑念ハ、中央ハ營業年限ガ……貸附年限ガ五十年デアアルガ、地方ハ三十年デアアルト云フ御尋デゴザイマシタガ、是ハ法案ニ既ニ示シテ居リマスル如ク、一方ハ營業年限ガ八箇年トナツテ居リマス、地方ノ方ハソレハ隨意ニ許シテゴザイマスガ、即チ株主ノ議決ニ依ツテ定メルコトデハゴザイマセウガ、左程長クハアリマスマイト考ヘマスルノミナラズ、元初メニ申上ゲマシタ如ク、勸業銀行ノ事業ハ、極ク大仕事ノ事業ト云フガ目的デアリマス、農工銀行ノ方ハ右様ニ大キクナイ、割合ニ大キクナイ、即チ年限ハ割合ニ短カラウト云フ考ヘガ基イテ居リマスル所カラ、五十年、三十年ノ區別ガ出來タノデアリマシテ、特ニ此五十年ト中央ハナツテ居ルガ、ソレガ大變義務ガ地方ニ較ブレバ少ナイヤウデゴザイマスガ、茲ニ一ツ御認ヲ願イタイノハ、中央ノ機關ニハ此債券ヲ引受ケルト云フ働ガ加ヘテアリマス、是ハ即チ後ニモウ少シク委シク述ベマスルガ、右様ニ利益ノ大イ事業デハナイノデアリマス、詰リ農工銀行ノ債券利子ハ、勸業銀行ノ債券利子ノ一ヲ益スル許リデアリマシテ、利ハ一分二分ノ利ニ止マルコ

トデモアリマスカラ、是ハ餘程大キナ義務デアルト申サナケレバナリマセヌ、ソレカラ次ギニ此家屋ノコトヲ御尋デゴザイマシタ、我國ノ家屋ハ實ニ期限ノ短イモノデアツテ、長イ期限ノ抵當トスルニ足ランノニ、ドウモ長イ期限ノ抵當ヲ附スルノハ如何ナル譯デアアルカト仰セラレマシタガ、ソレハ場合ニ依ツテ、即チ短イ期限ノトキニハ短イ契約ニ依ツテ貸附ケマスノデ、必ツ五十年ノ期限ヲ以テ云フテアルカラ、如何ナル短イ契約ノ場合ニ於テモ、五十年ト限ツテ貸附ケマスル譯デアハナイ、或ハ短イ場合ニ於テハ、短イ場合ニ相當ノ期限ヲ以テ貸附ケルノデアリマス、即チ成立ツテ居ル契約ニ依ツテ、此處ノ貸附ケノ義務ハ極ルモノデゴザイマスカラ、強チ是ガナケレバ宜シウゴザイマスガ、不都合ヲ感ズルト云フコトハナカラウト思ヒマス、ソレカラ自治体ノ府縣郡市町ノ信用貸付ヲスルノハ、甚ダ危険デアハナイカト云フ御尋デアリマシタガ、是ハ彼ノ府縣制……

○(河島醇君) ソレハ一ノ抵當ガナイシヤナイガ、信用貸デ之ニ債券ヲ發行スルコトガ出來ルカト云フ問デアリマス

○政府委員(添田壽一君) ツレハ債券ヲ發行致シマセヌ、ソレカラ動産銀行ノコトヲ希望シテ居ルヤウデアリマスルガ、甚ダ性質ガ不似合デアハナイカト云フ御尋デアリマシタガ、成程是ハ不動産銀行ヲシテ動産銀行ヲ兼シムルト云フ積リデナイ、幾分カ、例ヘバ十分ノ一位ノ金額ヲ借りテ、公債等デ以テ融通ヲ開ク途ヲ作ツテ置キマシタナラバ、動産信用ノ必要ナルヲ感ゼシメテ、他日別ニ動産銀行ヲ起スノ途ヲ開イテ利益ガアリハセンカト云フダケノコトデアリマシテ……

○(河島醇君) 試験的デスカ

○政府委員(添田壽一君) 左様デゴザイマス、殊ニソレハ私ノ別ニ差出シマシタ手紙ニ書イテアルコトデ、法案ノ上ニハ明カニ明言シテアルコトデハナイノデスカラ、其積リデ御聽ヲ願ヒタイ

○(河島醇君) 手紙ノ意味ト違フナラバ、政府委員トシテ明カナル説明ヲ求メタイ

○政府委員(添田壽一君) 意味ハ違ハナイノデアリマスガ、動産銀行ノ端緒ヲ開クト云フコトハ、ソレハ本案以外ノ私ノ希望デアリマシテ、手紙ニモ書イテアルコトデ、法案ノ上デハ、唯是レ丈ノコトヲ此銀行ニサセルト云フコトデゴザイマスカラ、是ハ或ハ不必要デアアルカ否ヤト云フ御論デアレバ、則チ此案ノ成立ニドウシテモ缺クベカラザルモノトハ申上ゲナイノデアリマス、ソレカラ債券ハ貸附ケニ對シテ發行スルノデナクシテ、唯資本ノ集マルゴトニ出スカト云フ御尋デゴザイマスガ……

○(河島醇君) 其様ニ見ラレルト云フノデス

○政府委員(添田壽一君) 決シテサウデナイ、ソレハ法案ハサウ見ヘナイノデアリマスル、既ニ此勸業銀行ノ第三十四條農業銀行ノ第三十五條ヲ御覽ニナリマスレバ、即チ土地抵當ノ額ニ越エナイト云フコトハ明カデ、土地抵

當貸付ガアツテ始メテ發行スルコトガ出來ルノデアリマス、ソレカラ物權ノ終リノ御質問ハ何故ウハジチヲ取ラス、何故ウハジチノ方法ニ依ラヌカト云フ御尋ノヤウニ承リマシタガ、是ハ始メニ申上ゲマシタ如ク、成ルベク金融機關ノ働ヲ……ニスルコトヲ避ケテメニ各々責任ヲ別ニスル必要ガアツテ、即チ農工銀行ハ農工銀行ノ範圍内ニ於テ働キテ、勸業銀行ノ責任、義務ニ關係ナクサシタイト云フ希望カラウハジチノ制ヲ避ケマシタ、然ラバ地方ノ間ニ少シモ關係ガナイカト云フ御尋デゴザリマシタガ、ソレハ最前申上ゲマシタ如ク、債權引受ト云フコトガアルケレドモ、其債權引受ケタガタメニ勸業銀行ガ其貸附ニ就イテ責任ヲ帶ビルト云フコトハナイノデ、ソレハ唯農工銀行ニ對シテ權利ヲ持ツテ居ルト云フコトニ定メタノデアリマス、終リニ營業ノ點ニ就イテ御尋デアリマシタガ、詰リ勸業銀行ノ方ガ期限モ長シ、其他利益ノアルヤウデアアルカラ、殆ド地方ノ農工銀行ノ事業ヲ奪ヒハセヌカト云フ御懸念デゴザリマシタガ、ソレハ尙初メカラ申上ゲマシタ如ク、勸業銀行ト云フモノハ所謂大仕掛ノ仕事ヲ指シテ居ル積リデアアルノミナラズ、事實カラ申上ゲマシテモ、中々地方ノ僻地ニアル總テガ、例ヘバ土地ナリ家屋ナリノ抵當ヲ一々調査スルト云フカキコトハ、中央機關ハ随分困難ヲ致スコトデゴザリマスカラ、自然ノ働ノ上ニ於テ分業ガ行ハレ、即チ地方ノ農工銀行デナケレバナラヌト云フ場合モ多ク是アリマシテ、詰リ中央ト地方トハ各々分業デ、大キナコトハ勸業銀行ニ往キマセウガ、地方ニ限ラレテ居ル銀行ニ就イテハ農工銀行ガ十分ノ働ヲ爲シ得ルト云フ考デゴザリマス、ソレカラ此農工銀行法案ノ第六條ノ即チ第一項、三項ノ貸付ニ就イテ御尋デゴザリマシタガ、是ハ此農工銀行ノ主タル業デハゴザリマセヌ、先ツ平易ナル言葉デ申上ゲマシレバ、是ハ幾分か此銀行ノ利益ヲ慮ツテ、先ツ土產ニ造ツテアル位ノモノデゴザリマス、元ト此土地抵當銀行ハ河島君モ十分御調査ノ上、歐米ニ於テ御調ニナツテ十分御存知デゴザリマスガ、餘程注意ヲシマセヌト一般ノ銀行ノ如ク利益ヲ多ク見ルト云フコトハ難イノデゴザリマス、故ニマダ我國ノ如ク此土地抵當銀行ノ必要ヲ十分覺ラレナイ場合、或ハ一般ノ銀行ヨリ利益ガ若シ少ナイト云フヤウナ懸念ガアツテハ、折角必要ナル此銀行ノ起ルコトモ如何アラシカト思ヒマシテ、幾分か此二項、三項ノ如キ技術ヲ與ヘテ、少シク利益ヲ増ス法ヲシテハ如何デアラウカト云フ考デ加ヘタノデアリマスカラ、是ハ始メニ申上ゲマシタ通り、此銀行ノ本業トハサセナイ積リ、殊ニ此農工銀行法案ノ一番末ノ方ノ、此監督ノ條ニモゴザリマスガ如ク即チ第四十條ハ主務大臣ノ監督權ノコトガ規定シテゴザリマスカラ、或ハ此二項、三項ナリニ當テルト云フ場合ニハ、其監督權ヲ用ユルコトモアル積リデゴザリマス、且此二項、三項ハ一般ノ所謂爲替手形ノ割引、荷爲替等ハ大ニ範圍ノ狭イ、直接ニ其工業者、農業者ニ對シテアルノデゴザリマスカラ、既ニ此物産ガ仲買人ノ手ニ這入レバ最早此事ニ就イテ銀行カラ利益ヲ受ケルト云フコトハ少ナイノデ、餘程範圍ノ狭イモノデゴザリマスカラ、今申上ゲマシタ監督權ヲ用井ズトモ隨分ノ區域ノ狭イモノデアリハシナイカト思フノデアリマス、故ニ一般ノ銀行ノ事業ヲ之ガタメニ奪フト云フコトニ拘ハラズ是ヲ設ケテ譯デハナイノデゴザリマス

○(河島醇君) 大體ニ於テハ御説明ヲ得マシタガ、併シ問フベキコトハ尙逐條細目ニ入ツテ政府委員ニ問ヒマス積リデスガ、唯此大體ノ所ニ少シク御問申サナケレバ……ラヌコトハ、此銀行法律ト定款デアリマス、成程重役會議即チ銀行顧問官ト云フガ如キ商議員ヲ置クノハ必要アル、此案ニハ、取除ケルニハ其規定ハ特ニ定款中ニ置クモノトアル、曾テ日本銀行ガ創立セル際ニ於ケル定款ハ殆ド今日ノ法律ノ如キモノデ、定款法律ト云フ區別ガナカツタガ、此定款ト云フモノガアルカラ、ドウ云フモノガ法律ニ其特條ガナク、定款ニ其特條ヲ置クノハ穩カデナイ、其定款ヲ拜借シタイ、サウシタナラバ尙性質ヲ明ニスルコトガ出來マセウ、此定款ヲ要求シタイ

○政府委員(添田壽一君) ソレハ銀行ノ所謂重要ナル中ノ最モ重要ナルコトデゴザリマス、ケレドモ定款ニ讓ルガ穩當デアアルト思フテ此法案カラ省イテアルノデゴザリマスカラ、定款ハ今作ツテ居リマスノデアリマスガ、後刻ニ御覽ニ入レマス

○(喜多川孝經君) 唯今政府委員ノ御説明中ニ信用組合ハ必要デアルケレドモ、此案ニハ信用組合ハナクとも働キガ出來ル積リデアアル、又危險モ避ケラル、積リデアアル、成程信用組合ガアレバ此上ニ尙事業ヲ十分延シ得ルコトガ出來ル、斯ウ云フ御答ノヤウニ聽キマシタガ、果シテサウデゴザリマスレバ、信用組合ガナイ以上ハ此銀行ノ働ヲ十分ニ爲シ得ルコトガ出來ヌト云フノ御答辯デゴザリマス

○政府委員(添田壽一君) 決シテ左様デゴザリマセヌノデ、此農工銀行法案ノ中ニモ信用組合ガナクとも働キノ出來ルヤウニ第六條ノ四項デ規定ガシテアル積リデアリマス、併シ、若シ他ニ信用組合ト云フモノガ各地ニ盛ニ起ツテ、ソレニ關スル法律モ備ハツテ居ツタナラバ、十分ニ此銀行ノ働ク上ニ便利ガ多カラウト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○(工藤幹君) 私ガ一寸質問シタイノハ、此農工銀行ノ補助法案ノ第一條ニ「株式引受資金ヲ交付ス」トアリマシテ、其交付スルニハ豫算ノ定ムル所ニ依ルトアリマスガ、凡ツ是ハ何箇年間位デ全國皆之ヲ交付スルノデゴザリマスガ、サウスルト凡ツ一箇年トレ位ノ金ガナクテハナラヌト云フ大概御見込ガアラウト思フ、全國四十何縣ト云フモノニ殘ラズヤラナクテハナラヌト云フ、其金高ト云フモノハ、三拾萬圓ヲ超エナイト云フコトガゴザリマスガ、凡ツ是丈ヲヤルニハ何箇年間位デアルカ、サウスルト一箇年ニドレ丈金ヲ出ス積リデアアルカト云フ御腹案ガアラウカラ、之ヲ承リタイ

○政府委員(添田壽一君) 此農工銀行ガ幾ラ立チマスカト云フコトガ、未定ノコトデゴザリマスカラ、ドウモ必ズ何年ニハあんばヤルト云フコトハ申上ゲラレナイノデゴザリマスガ、先ツ大概三十年度カラ三十四年度位マデニハ大概出來上ガリハシナイカト云フ腹案デゴザリマシテ五箇年間位デゴザリマス、ソレデ先ツ大概貳百萬圓位出シタナラバ壹千萬圓内外ノ補助ハ出來ルデアラウト云フ積リデアリマスガ、是ハさるデ腹案デアリマス、豫測デゴザリマス

○委員長(石田貫之助君) 今日ハ是デ散會致シマス
午後零時十三分散會